

医療関係者各位

**「ノルバデックス[®]」と「ノルバスク[®]」の
取り違い注意のお願い**

2012年4月

アストラゼネカ株式会社

謹啓

時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。平素は弊社製品につきまして格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、弊社製品「ノルバデックス（一般名：タモキシフェンクエン酸塩）：抗乳癌剤」とファイザー株式会社製品の「ノルバスク（一般名：アムロジピンベシル酸塩）：高血圧症・狭心症治療薬/持続性Ca拮抗薬」につきましては、これまでに薬剤取り違いによるヒヤリ・ハット事例及び医療事故事例が報告されており※直近におきましても取り違いの報告がございます。

裏面に2011年に新たに報告された事例2件を掲載しております。

これらの薬剤を処方又は調剤頂く際には、薬効及び販売名等を今一度ご確認くださいようお願い申し上げます。

今後ともご指導ご鞭撻の程、よろしくお願い申し上げます。

謹白

※公益財団法人日本医療機能評価機構「医療事故情報等収集事業」および「薬局ヒヤリ・ハット事例収集・分析事業」公開データより

「医療事故情報等収集事業」：<http://www.med-safe.jp/>」

「薬局ヒヤリ・ハット事例収集・分析事業」：<http://www.yakkyoku-hiyari.jcqh.or.jp/>」

**お問い合わせ先：アストラゼネカ株式会社 メディカルインフォメーションセンター：0120-189-115
〒531-0076 大阪府大阪市北区大淀中1-1-88梅田スカイビルタワーイースト**

ノルバデックス®の 確実な処方をお願いいたします。

事故



実際にあった取り違えの報告事例（ノルバスク服用患者にノルバデックスが投与されたケース）

内 容

背景・要因

改善策

事例 1

患者(男性)へノルバスク10mgを処方するためにオーダー画面に「ノルバ」と入力したところ、ノルバスクに続いてノルバデックスが表示された。10mgを処方しようとして、10とあったノルバデックスを選択、院外薬局で3ヶ月分が処方され内服された。内服薬が終了し、次の処方を出してもらうため他院へ行ったところ発覚した。

- ・オーダーリングシステムの不備
- ・処方内容を担当医が十分に確認していない。
- ・処方薬について患者に分かりやすく説明(処方内容、服用方法、副作用等)を行っていない。
- ・病院側への確認不足(院外薬局でおかしいと思っていた)
- ・患者は薬の説明書で「悪い細胞が増えすぎるのを抑える薬である」と説明を受けているが誤りに気付いていない。

- ・アラート
抗がん剤等に関してアラートの設定、ハイリスク薬などに関しては全薬品黒表示から色分けした表示へ
- ・薬剤説明の徹底
薬品名、用法、副作用等
- ・注意喚起
職員へ類似薬品に対して
- ・チェック体制
レセプト上で病名と薬品名の確認や、医師と薬剤師との連絡体制の強化

事例 2

ノルバスク10mgを処方するつもりで、ノルバデックス10mgの処方箋を発行。薬局にて取り扱いが無い薬剤であったため、患者は翌日再来局。前日の担当者は不在であり、別の薬剤師(非常勤)が対応。その後、前回アムロジン5mgが処方されていたことから電話にて患者に確認。併せて病院にも確認を取ったところ処方間違いがあったことが発覚した。

- ・病院側の確認作業の怠り
煩雑時であったため通常の2人確認をしなかった。
- ・薬局側の説明不足
患者の来局の際に詳しく確認をしなかった。
- ・情報伝達が不十分
- ・知識不足
両薬剤とも未採用品であったため、知識不足による思い込みが生じた

- ・確認体制の強化
薬剤師間、患者への十分な確認(初処方時)
- ・注意喚起
未採用品であっても間違いやすい薬品一覧をスタッフに配布

- 医療事故防止対策については、平成20年12月4日 厚生労働省医政局長・厚生労働省医薬食品局長 通知『医薬品の販売名の類似性等による医療事故防止対策の強化・徹底について(注意喚起)』(<http://www.mhlw.go.jp/topics/bukyoku/isei/i-anzen/hourei/dl/081204-1.pdf>)をご確認ください。
- 取り違えに関する報告につきましては、公益財団法人日本医療機能評価機構「医療事故情報等収集事業」および「薬局ヒヤリ・ハット事例収集・分析事業」に公開されている「医療事故情報等収集事業:<http://www.med-safe.jp/>」「薬局ヒヤリ・ハット事例収集・分析事業:<http://www.yakkyoku-hiyari.jcqh.or.jp/>」をご参照ください。
(本資料は上記の報告書を参考に作成しております。)

ノルバデックス®は
抗乳癌剤

ノルバデックス®
(一般名：タモキシフェンクエン酸塩)

製造販売元
アストラゼネカ株式会社